

# 内部監査員の役割、進め方の チェックリストについて

みはら歯科矯正クリニック  
内部監査員 歯科衛生士

高島 佳枝

## 内部環境監査の目的のための実施項目

環境マネジメントシステムの監査基準 (ISO14001規格など) に対して、被監査部門の環境マネジメントシステムの適合性を判断する。

被監査部門の環境マネジメントシステムが適切に実施され、維持されてきたかどうかを判断する。

被監査部門の環境マネジメントシステムの改善可能性を見つけ出し、その部分を特定する。

「経営層による見直し」(マネジメントレビュー)のプロセスの効力を活用しながら環境マネジメントシステムを改善する。

# 内部環境監査のメリット

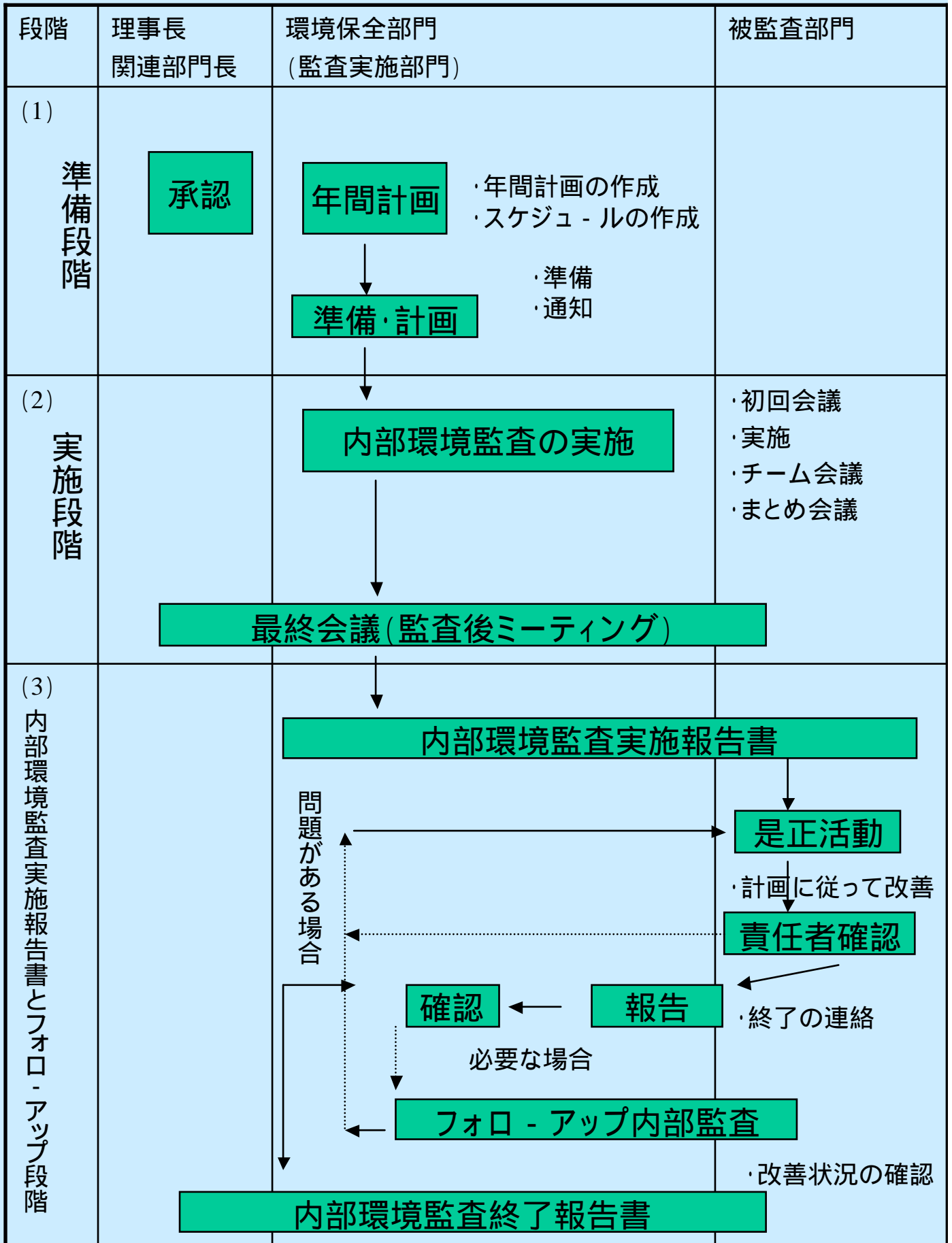
形だけではなく実質的に効果の上がる  
監査ができる

外部に出る監査費用を節約できる

技術的に活性化する

次のような効用が期待できる

- ・環境マネジメントシステムを確実に維持できる
- ・JABから認定された第三者審査登録機関からの  
審査登録が得られやすくなる
- ・環境面で利点の高い治療を提供できる
- ・原材料、エネルギーを減少させ、原価を減らすこと  
ができる
- ・部門間の風通しがよくなる

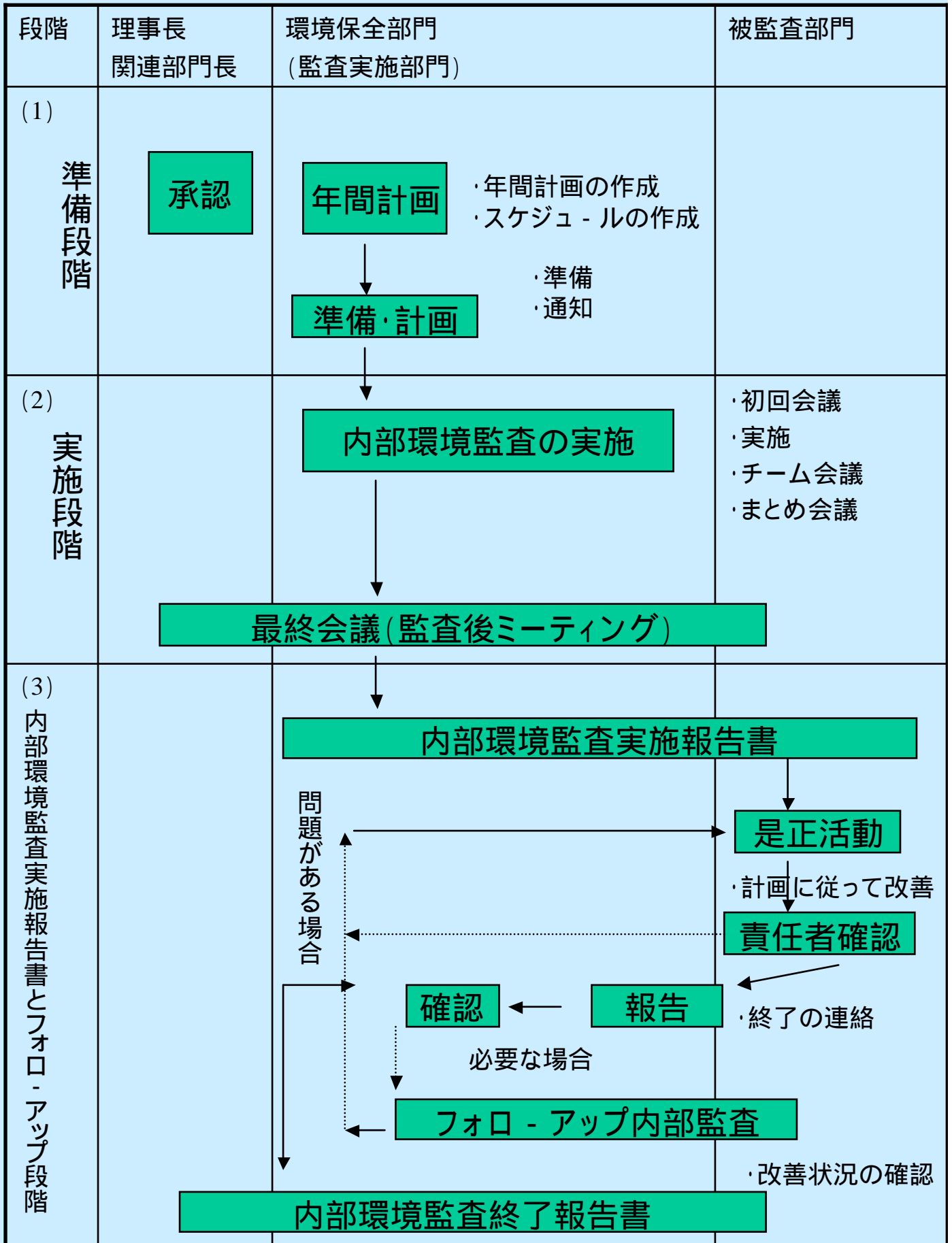




# 組織標準チェックリスト

組織標準チェックリスト		みはら歯科矯正クリニック内部環境監査チェックリスト		記録番号 ER-28	No.1
監査基準		作成日		作成者	
要求事項	チェック項目	質問	文書 審査	実地 監査	コメント
廃棄物管理	<p>廃棄物源が識別されているか確認する</p> <p>廃棄物が特定されているか確認する</p> <p>敷地内の廃棄物蓄積と貯蔵場所を確認する</p> <p>名札、ラベル付けを確認する</p> <p>教育訓練について確認する</p> <p>記録保持システムを確認する</p> <p>リサイクルと再利用システムを確認する</p>	<p>・何が取り扱っている産業廃棄物の種類か</p> <p>・何が産業廃棄物か</p> <p>・何が特別管理産業廃棄物か</p> <p>・どこにあるか</p> <p>・誰が管理責任者か</p> <p>・誰が付けるか</p> <p>・誰が行うのか</p> <p>・いつ行うのか</p> <p>・どこで行うのか</p> <p>・誰を教育するのか</p> <p>・どのように行うのか</p> <p>- 講師は</p> <p>- 教材は</p> <p>- 期間は</p> <p>・誰が記録をとるのか</p> <p>・いつとるのか</p> <p>・どこに記録するのか</p> <p>・どのようにとるのか</p> <p>・何を再利用するのか</p> <p>・どのように再利用するのか</p>			<p>一覧表があれば見せてもらう</p> <p>リストラがあれば見せてもらう</p> <p>現場を確認する</p> <p>記録のあることを確認して見る</p>
監査実施日		被監査部門		内部監査員	

コメント欄 : 適合 、 軽微な不適合 、 重大な不適合 × (不適合の場合は証拠事実を記入)



# 指摘事項・是正処置書

記録番号	ER-30	
制定日 改定日	H14年11月01日 H /年 /月 /日	
作成日	H14年07月30日	
承認者	理事長	環責

指摘事項・是正処置書	
H15 年 07 月 11 日	
被監査部門 みはら歯科	指摘書番号 2回目NO1
被監査者	監査員 外部審査
指摘事項( 指摘、 軽微な指摘、 観察事項)	
別紙記載(3枚)	
是正処置期限	H15 年 08 月 28 日までに是正されたい
指摘事項を了承しました 非監査部門 責任者	H15 年 08 月 28 日 署名
是正処置内容 石膏棚落下しないように・・・上野 防油提作成・・・村井 茂 マンホール内、雨水側溝掃除・・・幸田 社員の車の入れ方・・・上野、坂田 下水の蓋の破損・・・村井 茂 模型室に鍵管理・・・高島 消火器の設置場所の掲示板管理・・・高島妙 騒音・・・上野 蓄圧機管理 不要ボイラ - 撤去・・・村井茂 H15年11月 までに撤去予定	配線・配管整理・・・高島妙 物置整理整頓、ドアつけ・・・村井茂 パソコンつけっぱなしによるデ - タもれの恐れ カルテ、重要書類バックアップ管理・・・村井茂 電気のつけっぱなし・・・上野 避難訓練の実施・・・高島 石膏トラップ管理・・・上野 材料の成分・・・坂田
是正処置の完了報告 責任者名	H15 年 08 月 28 日
是正処置の確認 適合 不適合(理由: ) 監査員 高島 佳枝	署名 H15年 08 月 28 日



# 経営層による見直しの記録

記録番号	ER-31	
制定日	H14年11月01日	
改定日	H 15年 8月 28日	
作成日	H14年07月 30日	
承認者	理事長	環責

記載日 H15 年 8 月 28 日

1	環境方針(周知度、遵守度、見直し等について)
	人間を中心としすぎている部分があるが、現時点では方針は特に変更する必要はないと思われる。
2	目的・目標(内容の適・不適、達成度等について)
	削減目的・目標を明確とする要素を考え、達成可能な目的・目標を早急に設定。
3	環境マネジメント監査(実施方法及び結果、次回に対する指示等について)
	目的・目標の明確化により、監査基準がよりわかると考える。
4	不適合及び是正状況(内容、改善指示等について)
	すべて是正されていることを確認した。
5	利害関係者の要求事項について
	目的・目標を理解してもらい、可能な限り、省資源、リサイクルに配慮してもらうよう依頼。
6	環境マネジメントシステム(現状への感想、変更の必要性、今後の方向性について)
	目的・目標が明確ではないのに、環境マネジメントシステムが進んでいる 個人での理解、徹底を高めてもらう。
7	その他(EMS推進全般への指摘及び指導)
	各自のそれぞれの目的、目標の理解度を深めるよう努める。